

つばき チェーンテンショナ(RSローラチェーン用)

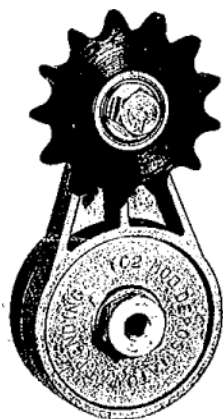
取扱説明書

つばきチェーンテンショナをご採用いただきまして誠にありがとうございます。
チェーンテンショナを正しく安全にご使用いただくために、取り付け作業および日常の点検のために、必ずお読みくださいますようお願いいたします。

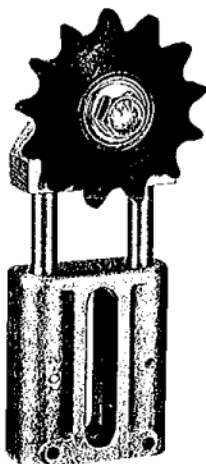
1. 種類

つばきチェーンテンショナには、TCS(揺動式、アイドラ sproケット付)、ETS(直動式、アイドラ sproケット付)、TA(直動式、プラスチックシュー付)の3タイプがあります。

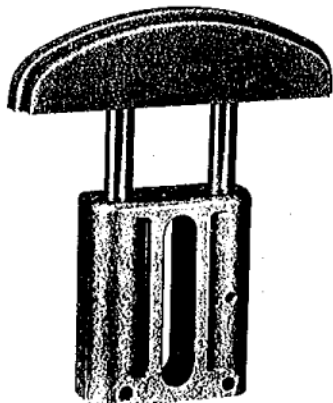
TCSタイプ



ETSタイプ



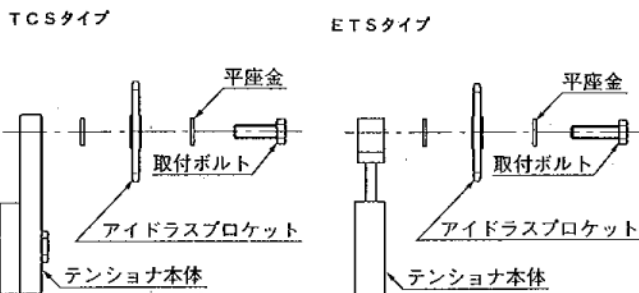
TAタイプ



2. 組立

チェーンテンショナTCSタイプとETSタイプの本体、アイドラ sproケット、取付ボルトおよびワッシャを包装箱から取り出し図1の通り組み立ててください。TAタイプのプラスチックシューは、本体と一体形ですので組み立ての必要はありません。

図1 チェーンテンショナの組立



平座金はアイドラ sproケットの両側に1枚ずつ取り付けます。ただし、TSC80およびETS80のみ平座金を両側共に2枚ずつ使用します。

アイドラ sproケット取付ボルトおよび平座金は、アイドラ sproケットとセットになっています。

3. 取付ボルトの締付トルク

アイドラ sproケットをテンショナ本体に取り付け後、テンショナ本体をベースに取り付ける際は、アイドラ sproケットおよびテンショナ本体をボルトで確実に締め付けてください。

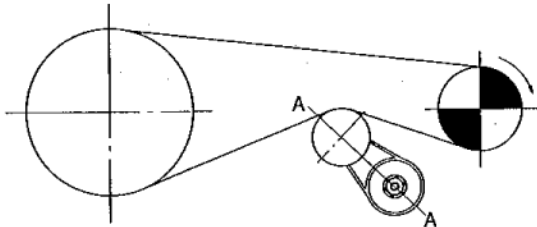
下表に締付トルクを示します。ボルトは強度区分8.8T以上を使用してください。

	単位: kN・m(kgf・m)	
	アイドラ sproケット取付ボルト	テンショナ本体取付ボルト
TCS40,50	0.02(2.0)	0.04(4.0)
TCS60,80	0.03(3.0)	0.05(5.0)
ETS40,50	0.03(3.0)	0.03(3.0)
ETS60,80	0.04(4.0)	0.04(4.0)
TA40	—	0.03(3.0)
TA50,60	—	0.04(4.0)
TA80	—	0.05(5.0)

4. TCSテンショナの取付

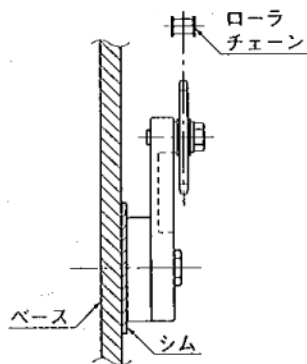
- 1) ローラチェーンを駆動、従動スプロケットに取り付けます。
- 2) 図2のようにローラチェーンのたるみ側にテンショナを取り付けるために、まずアイドルスプロケットでローラチェーンを押し付けた状態で、テンショナの取付位置(ボルト穴)を決めてください。

図2 テンショナの位置(正面)



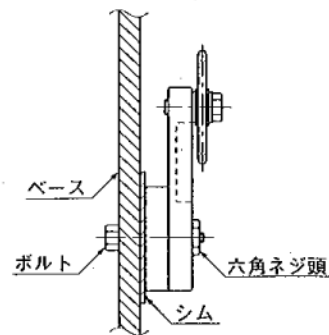
- 3) この時、テンショナ本体にローラチェーンが当たらない範囲で、出来るだけA-A線に直角にローラチェーンの力が働くようにしてください。(テンショナが揺動タイプのためです)
- 4) 図3のようにローラチェーンとアイドルスプロケットの中心が合うようにシム等で調整してください。

図3 テンショナの位置(側面)



- 5) テンショナを取り付けるベースにキリ穴を加工します。(長穴が便利)
- 6) テンショナをローラチェーンに押し当てて、テンショナをベースにボルトで仮締めします。(図4)
次に、テンショナ本体の六角ネジ頭を締め付け、揺動角度が15度程度になるように固定します。

図4 テンショナの固定

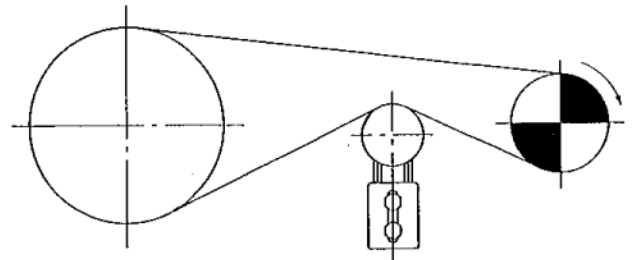


- 7) 試運転を行い、テンショナが正常に作動しているかどうかを確認します。以下の現象が生じた際は再度セットしなおしてください。
 - ・アイドルスプロケットの側面が当たる ……心だしの不具合
 - ・チェーンの振動や横振れ ……初期張力不足
 - ・騒音増加 ……初期張力過大

5. ETS, TAテンショナの取付

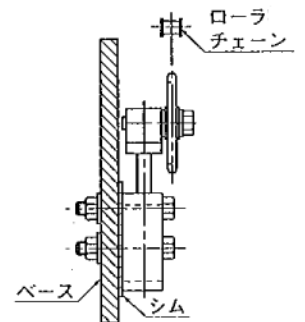
- 1) テンショナのアイドルスプロケットをローラチェーンのたるみ側に押しつけ(図5)取り付けベースに明ける穴の位置決めを行います。

図5 テンショナ位置(正面)



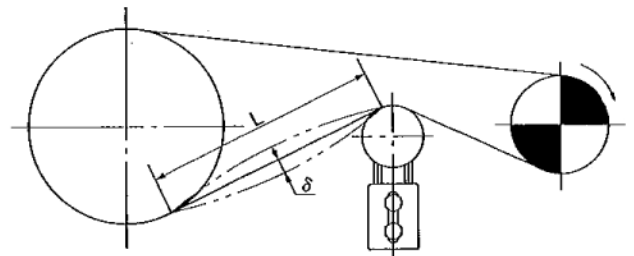
- 2) 取付ベースに穴を明けます。その際、ボルト用の穴は2カ所必要ですが、出来るだけ長穴とした方が位置決めが容易に行え、チェーンが伸びて来た時の再テンショニング作業が容易に行えます。
- 3) ボルト2本でテンショナの仮止めを行います。その際、アイドルスプロケットとローラチェーンの中心が一致するようにシム等で調整してください。(図6)

図6 テンショナの固定



- 4) テンショナをチェーンに押しつけ、適正なたるみ量(δ)となったらナットを締め付けテンショナを固定します。 $\delta=0.02 \times L$ 以内を目安としてください。(図7)

図7 テンショナの固定位置



- 5) 試運転を行いテンショナが正常に作動しているかどうかを確認します。以下の現象が生じた際は再度セットしなおしてください。
 - ・アイドルスプロケットの側面が当たる ……心だしの不具合
 - ・チェーンの振動や横振れ ……初期張力不足
 - ・騒音増加 ……初期張力過大